

試験科目及びその範囲	技能検定試験の基準の細目
<p>漆下塗りの方法</p> <p>漆塗装作業における養生 漆の乾燥方法 漆の塗膜試験の種類及び 方法 漆塗装における欠陥の種 類及び原因並びにその防 止方法及び修整方法</p>	<p>2 次に掲げる作業の内容について詳細な知識を有すること。 (1) こくそ彫り (2) こくそ飼い込み (3) 木固め (4) 布着せ及び紙着せ (5) 布目ぞろえ (6) 布目すり (7) 地付け (8) 切粉付け (9) さび付け (10) すり漆 (11) 下塗り (12) 中塗り (13) 研 ぎ</p> <p>1 次に掲げる漆下塗りの方法について詳細な知識を有すること。 (1) へら付け (2) はけ塗り (3) 蒔 地 (4) ふき漆</p> <p>2 漆下塗りに使用する材料の種類に応じた塗装の方法について詳 細な知識を有すること。</p> <p>3 漆器素地の種類、形状及び用途に応じた漆下塗りの方法につい て詳細な知識を有すること。</p> <p>4 塗り替えにおける漆塗膜の処理方法について詳細な知識を有す ること。</p> <p>漆塗装作業における養生について一般的な知識を有すること。 漆の乾燥の方法について一般的な知識を有すること。 漆の塗膜試験の種類及び方法について一般的な知識を有すること 。</p> <p>次に掲げる漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方 法及び修整方法について一般的な知識を有すること。 (1) 漆器素地に起因する欠陥 (2) 漆に起因する欠陥 (3) 漆塗装用機械、装置及び器工具に起因する欠陥 (4) 漆塗装の方法に起因する欠陥 (5) 漆の乾燥の方法に起因する欠陥 (6) 漆塗装作業場の環境に起因する欠陥</p>
<p>ホ 漆塗り立て法</p> <p>漆塗装に使用する機械、 装置及び器工具の種類、 用途及び使用方法</p>	<p>1 次に掲げる漆塗装用機械の種類、用途及び使用方法について詳 細な知識を有すること。 (1) サンダー (2) ポリッシャ (3) バ フ (4) スプレーガン</p> <p>2 次に掲げる漆塗装用装置の種類、用途及び使用方法について詳 細な知識を有すること。 (1) 漆乾燥室 (うるしぶろ) (2) 漆回転乾燥室 (回転ぶろ)</p> <p>3 次に掲げる漆塗装用器工具の種類、用途及び使用方法について 詳細な知識を有すること。 (1) は け (2) へ ら (3) 塗師小刀 (4) ろ過用具</p>

試験科目及びその範囲	技能検定試験の基準の細目
<p>漆塗装の色彩</p> <p>漆の調合及び色合せの方法</p> <p>漆下塗りの方法</p> <p>漆上塗り前の調整の方法</p> <p>漆塗り立ての工程</p> <p>漆上塗りの方法</p> <p>漆塗装作業における養生</p> <p>漆の乾燥方法</p> <p>漆の塗膜試験の種類及び方法</p> <p>漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法</p> <p>へ いろいろ塗り法</p> <p>漆塗装に使用する機械、装置及び器工具の種類、用途及び使用方法</p>	<p>(5) 定 盤 (6) 油つぼ (7) 計測器</p> <p>1 次に掲げる色彩の用語の意味について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 色 相 (2) 明 度 (3) 彩 度 (4) 寒色及び暖色 (5) 膨張色及び収縮色 (6) 面積効果 (7) 明度対比 (8) 色相對比 (9) 色の軽重感 (10) 補 色</p> <p>2 日本工業規格に定める色の表示方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の調合及び色合せの方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆下塗りの方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆上塗り前の調整の方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる漆塗り立ての工程について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 中塗り (2) 中塗り研ぎ (3) 上塗り</p> <p>1 漆塗り立ての方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>2 変り塗りの方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆塗装作業における養生について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の乾燥方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の塗膜試験の種類及び方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 漆器素地に起因する欠陥 (2) 漆に起因する欠陥 (3) 漆塗装用機械、装置及び器工具に起因する欠陥 (4) 漆塗装の方法に起因する欠陥 (5) 漆の乾燥の方法に起因する欠陥 (6) 漆塗装作業場の環境に起因する欠陥</p> <p>1 次に掲げる漆塗装用機械の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) サンダー (2) ポリッシャ (3) バ フ (4) スプレーガン</p> <p>2 次に掲げる漆塗装用装置の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 漆乾燥室 (うるしぶろ) (2) 漆回転乾燥室 (回転ぶろ)</p> <p>3 次に掲げる漆塗装用器工具の種類、用途及び使用方法について</p>

試験科目及びその範囲	技能検定試験の基準の細目
<p>漆塗装の色彩</p> <p>漆の調合及び色合せの方法</p> <p>漆下塗りの方法</p> <p>ろいろ塗りの工程</p> <p>漆上塗りの方法</p> <p>変わり塗りの工程及び方法</p> <p>漆塗装作業における養生</p> <p>漆の乾燥方法</p> <p>漆の塗膜試験の種類及び方法</p> <p>漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法</p> <p>ト 沈金法</p> <p>漆塗装に使用する機械、装置及び器工具の種類、用途及び使用方法</p>	<p>詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) は け (2) へ ら (3) 塗師小刀 (4) ろ過用具 (5) 定 盤 (6) 油つぼ (7) 計測器</p> <p>1 次に掲げる色彩の用語の意味について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 色 相 (2) 明 度 (3) 彩 度 (4) 寒色及び暖色 (5) 膨張色及び収縮色 (6) 面積効果 (7) 明度対比 (8) 色相對比 (9) 色の軽重感 (10) 補 色</p> <p>2 日本工業規格に定める色の表示方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の調合及び色合せの方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆下塗りの方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>次に掲げるろいろ塗りの工程について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 中塗り (2) 中塗り研ぎ (3) 上塗り (4) 上塗り研ぎ (5) すり漆 (6) 炭粉胴ずり (7) 砥の粉胴づり (8) みがき仕上げ</p> <p>1 漆塗り立ての方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>2 ろいろ塗りの方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>変わり塗りの工程及び方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆塗装作業における養生について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の乾燥の方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の塗膜試験の種類及び方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 漆器素地に起因する欠陥 (2) 漆に起因する欠陥 (3) 漆塗装用機械、装置及び器工具に起因する欠陥 (4) 漆塗装の方法に起因する欠陥 (5) 漆の乾燥の方法に起因する欠陥 (6) 漆塗装作業場の環境に起因する欠陥</p> <p>1 次に掲げる漆塗装用装置の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 漆乾燥室 (うるしぶろ) (2) 漆回転乾燥室 (回転ぶろ)</p> <p>2 次に掲げる漆塗装用器工具の種類、用途及び使用方法について</p>

試験科目及びその範囲	技能検定試験の基準の細目
沈金用材料の種類、性質及び用途	<p>詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) は け (2) へ ら (3) 塗師小刀 (4) ろ過用具 (5) 定 盤 (6) 油つぼ (7) 計測器</p> <p>次に掲げる沈金用材料の種類、性質及び用途について詳細な知識を有すること。</p>
沈金用補助材料の種類、性質及び用途	<p>(1) 金 箔 (2) 銀 箔 (3) 顔、染料 (4) 金消粉 (5) 銀消粉 (6) 金 粉 (7) 銀 粉 (8) その他の金属粉</p> <p>次に掲げる沈金用補助材料の種類、性質及び用途について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 養生用糊 (2) ろいろ漆 (3) 生上味漆 (4) 押 綿 (5) ふき取り用和紙 (6) 麻 布</p>
沈金用器工具の種類、用途及び使用方法	<p>次に掲げる沈金用器工具の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 次の描画用器工具 イ 筆 ロ ぶんまわし ハ 置きめばけ ニ 定 規</p> <p>(2) 次の沈金彫用器工具 イ 沈金刀 ロ 沈金用針 ハ といし</p> <p>(3) 次の箔置き用器工具 イ 箔はさみ</p>
漆塗装の色彩	<p>1 次に掲げる色彩の用語の意味について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 色 相 (2) 明 度 (3) 彩 度 (4) 寒色及び暖色 (5) 膨張色及び収縮色 (6) 面積効果 (7) 明度対比 (8) 色相對比 (9) 色の軽重感 (10) 補 色</p> <p>2 日本工業規格に定める色の表示方法について一般的な知識を有すること。</p>
漆の調合及び色合せの方法 漆塗り立ての方法 ろいろ塗りの方法 沈金の工程	<p>漆の調合及び色合せの方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆塗り立ての方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>ろいろ塗りの方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる沈金の工程について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 置き目 (2) 沈金彫 (3) すり漆 (4) 漆ふき取り (5) 箔置き及び粉入れ (6) 箔及び粉ふき取り</p>
沈金の方法	<p>次に掲げる沈金の方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 線 彫 (2) 点 彫 (3) 太 彫 (4) 細 彫 (5) 深 彫 (6) 浅 彫 (7) ひっかき彫</p>

試験科目及びその範囲	技能検定試験の基準の細目
<p>漆塗装作業における養生 漆の乾燥方法 漆の塗膜試験の種類及び方法 漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法</p> <p>チ <small>まき</small> 蒔絵法</p> <p>漆塗装に使用する機械、装置及び器工具の種類、用途及び使用方法</p> <p><small>まき</small> 蒔絵用材料の種類、性質及び用途</p> <p><small>まき</small> 蒔絵用補助材料の種類、性質及び用途</p> <p><small>まき</small> 蒔絵用器工具の種類、用途及び使用方法</p>	<p>(8) かた切り彫 (9) 象がん彫</p> <p>漆塗装作業における養生について一般的な知識を有すること。 漆の乾燥の方法について一般的な知識を有すること。 漆の塗膜試験の種類及び方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 漆器素地に起因する欠陥 (2) 漆に起因する欠陥 (3) 漆塗装用機械、装置及び器工具に起因する欠陥 (4) 漆塗装の方法に起因する欠陥 (5) 漆の乾燥の方法に起因する欠陥 (6) 漆塗装作業場の環境に起因する欠陥</p> <p>1 次に掲げる漆塗装用機械の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。 (1) サンダー (2) ポリッシャ (3) バフ (4) スプレーガン</p> <p>2 次に掲げる漆塗装用装置の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。 (1) 漆乾燥室 (うるしぶろ) (2) 漆回転乾燥室 (回転ぶろ)</p> <p>3 次に掲げる漆塗装用器工具の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。 (1) はけ (2) へら (3) 塗師小刀 (4) ろ過用具 (5) 定盤 (6) 油つぼ (7) 計測器</p> <p>次に掲げる蒔絵用材料の種類、性質及び用途について詳細な知識を有すること。 (1) 金粉、銀粉、錫粉及びその他の金属粉 (2) 乾漆粉 (3) みじん貝 (4) 金箔、銀箔及びその他の金属箔</p> <p>次に掲げる蒔絵用補助材料の種類、性質及び用途について詳細な知識を有すること。 (1) 金、銀及び錫の金具 (2) 卵殻 (3) 貝類 (4) 骨殻類</p> <p>次に掲げる蒔絵用器工具の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。 (1) 次の描画用器工具 イ <small>まき</small> 蒔絵筆 ロ 地塗りばけ ハ ぶんまわし</p>

試験科目及びその範囲	技能検定試験の基準の細目
<p>漆塗装の色彩</p> <p>漆の調合及び色合せの方法</p> <p>漆塗り立ての方法</p> <p>ろいろ塗りの方法</p> <p>蒔絵の工程</p> <p>蒔絵の方法</p> <p>漆塗装作業における養生</p> <p>漆の乾燥方法</p> <p>漆の塗膜試験の種類及び方法</p> <p>漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法</p> <p>螺鈿法</p> <p>漆塗装に使用する機械、装置及び器工具の種類、用途及び使用方法</p>	<p>(2) 次の粉蒔き用器工具 イ 粉筒 ロ 蒔き綿 ハ 毛棒</p> <p>(3) 次の貝細工用器工具 イ やすり ロ 糸のこ ハ きり</p> <p>(4) 次の切金細工用器工具 イ たがね ロ 切出し ハ はさみ</p> <p>1 次に掲げる色彩の用語の意味について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 色相 (2) 明度 (3) 彩度 (4) 寒色及び暖色 (5) 膨張色及び収縮色 (6) 面積効果 (7) 明度対比 (8) 色相對比 (9) 色の軽重感 (10) 補色</p> <p>2 日本工業規格に定める色の表示方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の調合及び色合せの方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆塗り立ての方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>ろいろ塗りの方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる蒔絵の工程について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 平蒔絵 (2) 高蒔絵 (3) 研出蒔絵 (4) 肉合蒔絵</p> <p>次に掲げる蒔絵の方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 平蒔絵 (2) 高蒔絵 (3) 研出蒔絵 (4) 肉合蒔絵</p> <p>漆塗装作業における養生について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の乾燥の方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>漆の塗膜試験の種類及び方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる漆塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 漆器素地に起因する欠陥 (2) 漆に起因する欠陥 (3) 漆塗装用機械、装置及び器工具に起因する欠陥 (4) 漆塗装の方法に起因する欠陥 (5) 漆の乾燥の方法に起因する欠陥 (6) 漆塗装作業場の環境に起因する欠陥</p> <p>1 次に掲げる漆塗装用機械の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) サンダー (2) ポリッシャ (3) バフ</p>

試験科目及びその範囲	技能検定試験の基準の細目
<p>らでん 螺鈿用材料の種類、性質及び用途</p>	<p>2 次に掲げる漆塗装用装置の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。 (1) 漆乾燥室（うるしぶろ） (2) 漆回転乾燥室（回転ぶろ）</p> <p>3 次に掲げる漆塗装用器工具の種類、用途及び使用方法について一般的な知識を有すること。 (1) は け (2) へ ら (3) 塗師小刀 (4) ろ過用具 (5) 定 盤 (6) 油つぼ (7) 計測器螺</p> <p>次に掲げる螺鈿用材料の種類、性質及び用途について詳細な知識を有すること。 (1) 夜光貝 (2) 蝶 貝 (3) 鮑 貝</p>
<p>らでん 螺鈿用補助材料の種類、性質及び用途</p>	<p>次に掲げる螺鈿用補助材料の種類、性質及び用途について詳細な知識を有すること。 (1) 珊 瑚 (2) 鹿 角 (3) ボーン（牛骨） (4) ろう石 (5) 瑠 璃（べっこう） (6) にかわ (7) 姫のり (8) 麦うるし (9) 酢 酸 (10) 腐蝕用酸 (11) 顔・染料</p>
<p>らでん 螺鈿用器工具の種類、用途及び使用方法</p>	<p>次に掲げる螺鈿用器工具の種類、用途及び使用方法について詳細な知識を有すること。 (1) 次の描画用器工具 イ 筆 ロ ぶんまわし ハ 置目ばけ ニ 定 規 (2) 次の貝細工用器工具 イ やすり ロ 糸のこ ハ きり ニ 彫刻刀 ホ はり へ の み ト 肉彫り用小刀 チ けびき針 (3) 次の貫入用器工具 イ 貫入用小刀</p>
<p>漆塗装の色彩</p> <p>漆の調合及び色合せの方法</p> <p>漆塗り立ての方法</p> <p>ろいろ塗りの方法</p>	<p>1 次に掲げる色彩の用語の意味について一般的な知識を有すること。 (1) 色 相 (2) 明 度 (3) 彩 度 (4) 寒色及び暖色 (5) 膨張色及び収縮色 (6) 面積効果 (7) 明度対比 (8) 色相對比 (9) 色の軽重感 (10) 補 色</p> <p>2 日本工業規格に定める色の表示方法について一般的な知識を有すること。 漆の調合及び色合せの方法について一般的な知識を有すること。 漆塗り立ての方法について詳細な知識を有すること。 ろいろ塗りの方法について詳細な知識を有すること。</p>